

サガハイマツト・テレビ西日本・サガテレビ 医療フォーラム

# 重粒子線がん治療を語る

日時 平成30年2月26日  
18:30~20:30 開場18:00

場所 JR九州ホール JR博多シティ9F  
定員600名 先着順 ただし参加登録が必要です。

※状況により開場時間を早める場合があります



## 基調講演「放射線治療のススメ」

東京大学医学部附属病院放射線科  
准教授

中川 恵一氏

1960年、東京都生まれ。85年、東京大学医学部医学科卒業、同医学部放射線医学教室入局。89年、スイス Paul Sherrer Institute へ客員研究員として留学。同年、社会保険中央総合病院放射線科へ。93年、東大医学部放射線医学教室助手を務めた後、96年、同専任講師、2002年、同准教授。03年、同附属病院緩和ケア診療部長（兼任）となる。現在、福島県飯館村を中心とした原発事故被災者の支援を行うなどの活動も行っている。主な著書に『緩和医療のすすめ』『ビジュアル版 がんの教科書』『がん！放射線治療のススメ』『がんのひみつ』『放射線医が語る 被ばくと発がんの真実』など



## ゲスト 元プロ野球選手 今井 雄太郎氏

元プロ野球選手(投手)。阪急・オリックス、ダイエーで活躍。中越高校～新潟鉄道管理局(現：JR 東日本 新潟支社)～1970年ドラフト2位で阪急ブレーブスに入団。1978年8月31日、対ロッテ戦で史上14人目の完全試合を達成した昭和最後の完全試合投手。重粒子線がん治療の体験者の立場として、サガハイマツトで行われたがん治療について生の声で語っていただきます。

18:30 - 18:35

開会挨拶 公益財団法人佐賀国際重粒子線がん治療財団 理事長 中川原 章

18:35 - 19:05

近況報告 九州国際重粒子線がん治療センター センター長 塩山 善之

19:05 - 19:55

## 基調講演「放射線治療のススメ」

東京大学医学部附属病院放射線科 准教授

中川 恵一氏

20:00 - 20:30

## パネルディスカッション

サガハイマツト治療体験者(元プロ野球選手)

今井 雄太郎氏

九州国際重粒子線がん治療センター センター長

塩山 善之

九州国際重粒子線がん治療センター 主任医長

篠藤 誠

SAGATVのWEBサイトへアクセス! サガテレビ 検索

Web <http://www.sagatv.co.jp/>

ファックス 0952-29-2868

【お問い合わせ】 サガテレビ TEL.0952-23-9118 (平日 9:30~17:30)

※出演者は予告なく変更する可能性があります。あらかじめご了承ください。

入場  
無料

主催 佐賀国際重粒子線がん治療財団・テレビ西日本・サガテレビ

後援 福岡県・福岡市・佐賀県・公益社団法人福岡県医師会・一般社団法人福岡市医師会・佐賀県医師会・九州大学病院・福岡大学病院・独立行政法人国立病院機構九州医療センター  
独立行政法人国立病院機構九州がんセンター・福岡県済生会福岡総合病院・一般社団法人九州経済連合会・福岡県商工会議所連合会・福岡県商工会連合会・福岡商工会議所  
一般社団法人生命保険協会福岡協会・一般社団法人日本損害保険協会九州支部・九州電力・九州旅客鉄道株式会社・九電工・西日本新聞社

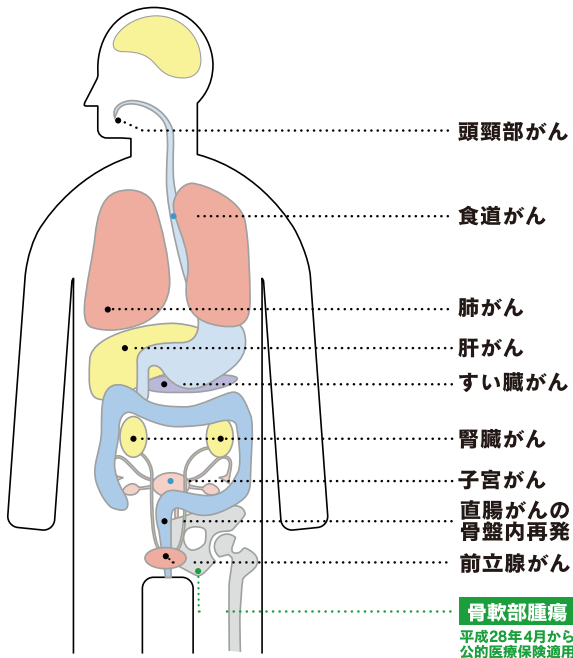
# 重粒子線がん治療を語る

日本人の2人に1人はがんにかかる時代を迎えています。そんな身近な病気だからこそ、身近なところで治せるようにしたい。そうした思いを込めて、九州新幹線「新鳥栖駅」前に九州初となる重粒子線がん治療施設「九州国際重粒子線がん治療センター」（愛称：サガハイマツト）が平成25年5月に開設しました。治療開始から4年が経過し、治療患者数は平成29年12月末までに2,400人を超え、あらためて重粒子線がん治療に対する期待の高さを実感しているところです。

重粒子線がん治療は、放射線療法のひとつです。光の速さの約70%に加速した炭素イオンをがん病巣に狙いを絞って照射する治療法です。がん細胞をピンポイントで破壊するため、副作用が少なく、高齢者など体力に不安のある方や、従来の治療法では治療が難しかった患者さんにも治療の可能性を広げてくれます。また、副作用が少なく通院で治療できるため、家庭や職場を長く離れることなく治療できるという良さがあります。

福岡市では初開催となるこの医療フォーラムを通じて、がん治療の選択の幅を広げてくれる重粒子線がん治療のことをたくさんの方に知っていただきたいと思います。入場は無料です。皆さまのご来場をお待ちしております。

## 重粒子線がん治療の対象となるがん



## 重粒子線がん治療の特長

- がん病巣を集中的に照射可能
- がん細胞を殺傷する能力が陽子線やエックス線などに比べ2～3倍高い
- 副作用が少ない
- 通院治療が可能

## 照射回数 の 一例

部 位		重粒子線治療
肝がん		2～4回
肺がん	I期	4～12回
	局所進行	16回
前立腺がん		12回
すい臓がん		8～12回
頭頸部がん・骨軟部腫瘍		16回

参加登録はサガテレビのWEBサイトにアクセス!

サガテレビ

検索

▶▶ [Web http://www.sagatv.co.jp/](http://www.sagatv.co.jp/) FAX 0952-29-2868 ◀◀

FAX でお申し込みの場合は下記申込書をご利用ください。席に限りがありますので、お早めにお申し込みください。

グループ名・団体名 ※個人での参加の場合、この枠は記入不要			
郵便番号 〒	参加人数	名	申込日 月 日
住所	県	市・町	
参加者 (代表者) ふりがな	E-MAIL		
電話番号 ( ) —	FAX ( ) —		